



# Chu-Shi ACTIVITY REPORT

中四がんプロ活動レポート

Vol.56  
Mar. 2020

### 愛媛大学 Ehime University

臨床腫瘍学教育課程がん専門医養成コース  
●医学部学務課大学院子チーム  
TEL:089-960-5868

### 岡山大学 Okayama University

がん専門医養成コース  
●医歯薬学総合研究科等学務課教務グループ大学院担当  
TEL:086-235-7986  
がん専門職(がん専門・指導薬剤師、緩和薬物療法認定薬剤師)養成コース  
●医歯薬学総合研究科等薬学系事務室教務学生担当  
TEL:086-251-7923  
高度実践看護師(がん看護専門看護師)コース・医学物理コース  
●医歯薬学総合研究科学務課教務グループ保健学研究科担当  
TEL:086-235-7984

### 香川大学 Kagawa University

がんプロフェッショナル養成コース  
●医学部学務課大学院入学試験係  
TEL:087-891-2075

### 川崎医科大学 Kawasaki Medical School

がん専門医療人養成コース  
●事務部教務課  
TEL:086-464-1012

### 高知県立大学 University of Kochi

APNコース  
●教務支援部教育研究戦略課  
TEL:088-847-8815

### 高知大学 Kochi University

がん専門医養成コース  
がん専門薬剤師コース  
●医学部・病院事務部学生課大学院係  
TEL:088-880-2799

### 徳島大学 Tokushima University

がん薬物療法専門医養成コース・臨床腫瘍放射線医学コース  
臨床腫瘍外科学コース  
臨床腫瘍栄養学コース(博士前期課程・博士後期課程)  
●蔵本事務部学務課第一教務係  
TEL:088-633-9649  
臨床腫瘍薬剤師コース  
●蔵本事務部薬学部事務室学務係  
TEL:088-633-7247  
高度実践がん看護学コース・医学物理学コース  
●蔵本事務部学務課第二教務係  
TEL:088-633-9009

### 徳島文理大学 Tokushima Bunri University

臨床腫瘍薬剤師コース  
●香川キャンパス教育・研究支援グループ(がんプロ担当)  
TEL:087-899-7100

### 広島大学 Hiroshima University

がん専門医養成コース  
がん専門薬剤師養成コース  
がん看護高度実践看護師養成コース  
医学物理士養成コース  
●蔵地区運営支援部学生支援グループ  
TEL:082-257-1538

### 松山大学 Matsuyama University

がん専門薬剤師養成コース  
●薬学部事務室  
TEL:089-926-7193

### 山口大学 Yamaguchi University

外科系腫瘍専門医コース  
内科系腫瘍専門医コース  
放射線腫瘍専門医コース  
がん看護専門看護師養成コース  
●医学部学務課大学院教務係がんプロ事務室  
TEL:0836-22-2055

<http://www.chushiganpro.csv.okayama-u.ac.jp/>

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム Vol.56

□ 編集兼発行者  
中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム事務局  
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1  
TEL:086-235-7812/FAX:086-235-7552  
ganpro@adm.okayama-u.ac.jp

□ 印刷所  
有限会社 ファーストプラン



Mid-West Japan  
Cancer Professional Education Consortium  
中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム



## 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

中国・四国地域に位置する11大学がコンソーシアムを形成し、各大学院に多職種のがん専門医療人養成のためのコースワークを整備し、これに地域の35のがん診療連携拠点病院が連携することにより、広い地域にムラなくがん専門医療人を送り出すことを目的としています。

## ごあいさつ

平成29年6月に、中国・四国地域の11大学が連携する「全人的医療を行う高度がん専門医療人養成」プロジェクトが文部科学省の「多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン」に採択されました。

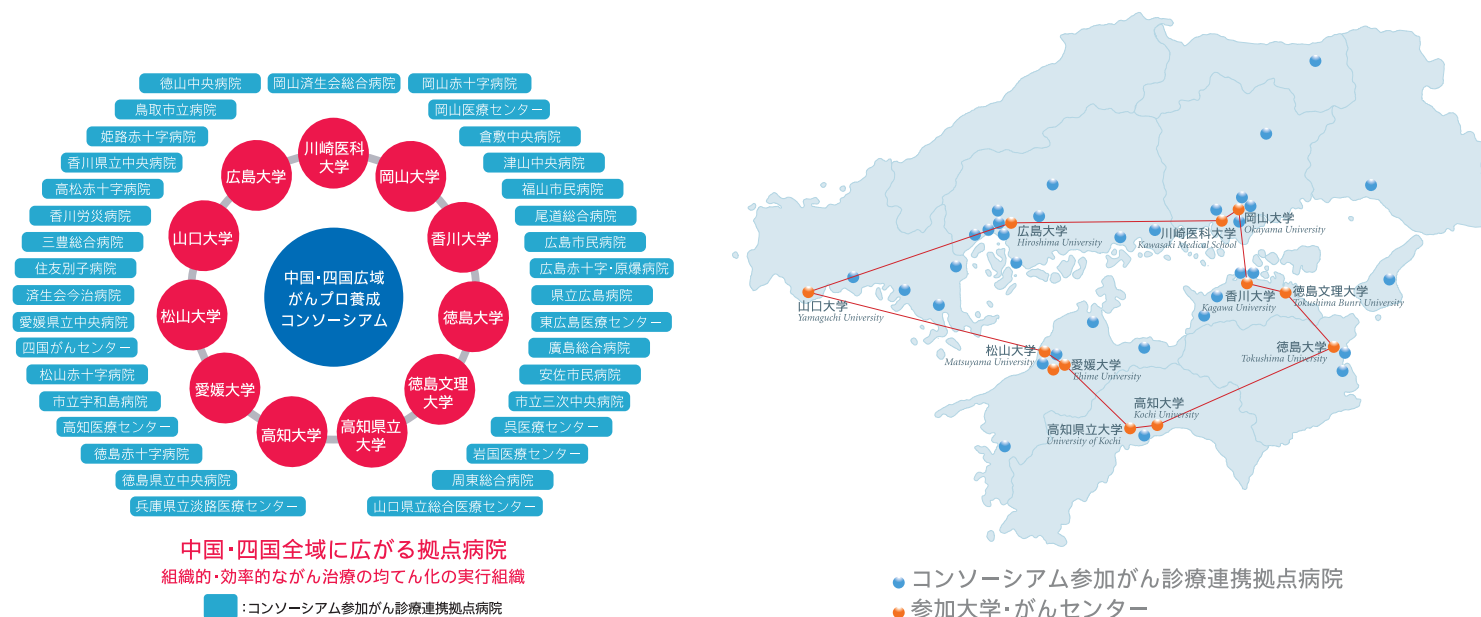
本事業は、がん医療を取り巻く状況変化に伴い生まれる多様な新ニーズにも対応するがん専門医療人の人材育成を目的としております。がん患者数の増加、治療の進歩に伴い高齢者医療、ゲノム医療、希少がん、小児／AYA世代がんへの対応は新たな重要課題となっており、中国・四国地方においても高いレベルでそれらを理解し、適切な医療を提供できる医療人の養成が必要とされています。さらに、がん患者の求める全人的医療を実践するためには、各々が高度な技術と知識を持った上で、チームとして連携し、がん診療を提供する多職種連携教育が重要となります。

本事業では中国・四国の11大学が参画するコンソーシアムを組織し、上記課題に対応できる卓越したがん専門医療人の人材育成にあたります。

当コンソーシアム事務局では、講演会、国内外の施設への研修など、コンソーシアムの活動情報を広く発信することを目的とした季刊誌の発行を行っています。

本誌をきっかけに、大学院入学や各種セミナーへの参加等をご検討いただければ幸いです。

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム  
事務局



# 中間評価

このたび、「多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン」について中間評価が実施され、中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアムでも進捗状況や成果等について文部科学省に報告を行いました。

### 第3期入学者数

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	受入目標人数	実績	受入目標人数	実績	受入目標人数	実績 (10月末時点)
医師	42名	37名	42名	56名	41名	48名
看護師	5名	11名	10名	9名	9名	5名
薬剤師	8名	2名	9名	4名	9名	5名
医学物理士	4名	13名	4名	10名	4名	13名
栄養士	6名	13名	6名	7名	6名	2名

### 第3期修了者数

	平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	実績	実績	実績	実績	実績	実績 (10月末時点)
医師	28名	30名	16名			
看護師	1名	12名	2名			
薬剤師	1名	0名	0名			
医学物理士	4名	11名	0名			
栄養士	0名	13名	0名			

### 中間評価時進捗状況パンチ絵

「多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン」令和元年度 中間評価時 進捗状況

取組大学：岡山大学（連携大学：愛媛大学、香川大学、川崎医科大学、高知大学、高知県立大学、徳島大学、徳島文理大学、広島大学、松山大学、山口大学）  
取組名称：全人的医療を行う高度がん専門医療人養成

○取組概要  
中国・四国の11大学が特色を活かしながら連携し、全人的医療を実践できる卓越したがん専門医療人を育成することを目的に、ゲノム医療、高齢者、小児・AYA世代がん、希少がんといった新たな課題にも重点的に対応する教育プログラムを遂行している。

**取組実績**

- 大学院入学者数：235名
- インテグレーションコース数：14
- 参加者数：延べ4310名
- eラーニングコンテンツ数267講義
- 総アクセス数：5836件
- 視聴後のレポート・テストおよび履修確認
- チーム医療合同演習
- 多職種でのグループディスカッション、発表を行う。
- 連携大学内で順に運営を行っている。
- 平成29年度 岡山大学主催 「高齢者がん」 54名
- 平成30年度 川崎医科大学主催 「AYA世代がん」 66名
- 令和元年度 広島大学主催 「希少がん」 60名
- 令和2年度 愛媛大学主催予定
- FD研修 参加者：12名
- 大学教員の資質開発を目的に、国内外への派遣を行っている。
- 多彩なインテグレーションコース
- 地域で活躍できるメディカルスタッフを育成している。
- 市民公開講座 開催数：28回、参加人数：4810名
- 中国各地で、市民へ向けがん啓発活動に取り組んでいる。
- 小・中・高生・教育関係者へがん教育 開催数：65回
- 医療従事者によるブラクティカルな講義や体験指導の実施。
- 市民公開講座（令和元年度岡山県）
- 広報誌の発行 Vol.49～55

**成果**

- 大学院修了者：116名
- 多くの専門職を輩出し、中国のがん拠点病院で活躍中
- 資格取得者数
- がん薬物療法専門医：7名
- 放射線治療専門医：7名
- がん治療認定医：31名
- 緩和医療専門医：1名
- 外科専門医：14名
- がん看護専門看護師：5名
- 消化器外科専門医：23名
- 医学物理士：5名
- がんゲノム医療
- 「がんゲノム医療人養成コース」
- ・ガイドライン(がんゲノム医療・院内フォロー連携)
- ・外来診療
- ・病理部、薬剤部、検査部、バイオバンク等の実習
- ・エキスパート(パネル参加)
- 修了者：34名
- がん看護師養成のリカレント教育
- 新ニーズに対応
- 新ニーズに合わせた実践的な看護力の修得等
- ・小児がんの子どもへのケア(平成29年度)
- ・高齢者がん患者の治療とケア(平成30年度)
- ・AYA世代がん患者のケアとケア(令和元年度)開催中 修了者：34名
- 高齢者がん
- 大学院教育へFeedback
- 新ニーズ対応
- 国際老年腫瘍学会(International Society of Geriatric Oncology: SIOG)へ派遣
- 高齢者がんの国際研修プログラム
- 中四がんプロ教員4名研修修了
- 事業継続に向けた取組
- 効果的な事業は、財政支援縮小後も継続して行うべく、自立化に向けて検討中。公式ホームページおよびeラーニング管理は事務局の自主運営へ移行が完了した。遠隔会議システムの導入の検討もしている。

# 令和元年度 外部評価委員会

令和2年1月31日、岡山大学鹿田キャンパス内のカンファレンスルームにて外部評価委員会を開催し、新規の4つのWG、および第2期事業から継続している多様な14のWGの担当者から、今年度の成果発表と特色ある取り組み、来年度の目標についての報告を行いました。

日時：令和2年1月31日(金) 13:30～16:30

場所：岡山大学病院総合診療棟西棟5階 第14カンファレンスルーム

### プログラム

I. 開会の挨拶(5分) 13:30-13:35

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 研究科長 大塚 愛二

II. 「全人的医療を行う高度がん専門医療人養成」の概要(10分) 13:35-13:45

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム 事務局長  
岡山大学病院 低侵襲治療センター 准教授 香川 俊輔

III. 新規WGの現状と成果(35分/人+質疑) 13:45-14:20

① ゲノム医療WG(岡山大学)

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 呼吸器・乳腺内分泌外科学 教授 豊岡 伸一

② 希少がんWG(愛媛大学)

愛媛大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍学講座 教授 薬師神 芳洋

③ 小児がん・AYA世代がんWG(岡山大学)

岡山大学病院 小児血液・腫瘍科 准教授 嶋田 明

④ 高齢者がんWG(香川大学)

香川大学医学部 臨床腫瘍学 教授 辻 晃仁

IV. がん専門医療人養成の現状と成果(70分:5分/人+質疑) 14:20-15:35

① がん薬物療法専門医WG(愛媛大学・岡山大学)

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
血液・腫瘍・呼吸器内科学 助教 二宮 貴一郎

② 放射線治療医WG(岡山大学・広島大学)

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
放射線医学 教授 金澤 右

③ 緩和療法医WG(香川大学)

香川大学医学部 臨床腫瘍学 教授 辻 晃仁

休憩(5分)

④ 腫瘍外科医WG(山口大学)

山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座 助教 新藤 芳太郎

⑤ がん専門薬剤師WG(徳島大学)

徳島大学大学院医歯薬学研究部 医薬品機能生化学分野 教授 土屋 浩一郎



- ⑥ がん専門看護師・リカレント教育WG (高知県立大学)  
高知県立大学大学院看護学部 がん看護学 教授 藤田 佐和
- ⑦ 医学物理士WG (岡山大学)  
岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 放射線技術科学 准教授 笈田 将皇
- ⑧ がん専門栄養士WG (徳島大学)  
徳島大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床食管理学分野 教授 竹谷 豊
- ⑨ ファカルティ・ディベロプメント(FD)WG (川崎医科大学)  
川崎医科大学 呼吸器外科学 教授 中田 昌男
- ⑩ がん治療生涯教育WG (川崎医科大学)  
川崎医科大学 臨床腫瘍学 教授 山口 佳之
- ⑪ 在宅がん医療WG (高知大学)  
高知大学医学部医療学講座(公衆衛生学)准教授 宮野 伊知郎
- ⑫ 精神腫瘍WG (岡山大学)  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 精神神経病態学 助教 井上 真一郎
- ⑬ 歯科WG (岡山大学)  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔顎顔面外科学 教授 佐々木 朗
- ⑭ eラーニングWG (山口大学)  
山口大学医学部附属病院 腫瘍センター 准教授 吉野 茂文



V. 外部評価委員による審議(35分) 15:35-16:10

VI. 外部評価委員による講評(15分) 16:10-16:25

- 大江裕一郎 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 副院長 兼呼吸器内科長
- 荒尾 晴恵 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 看護実践開発科学講座 教授
- 滝口 裕一 千葉大学大学院医学研究院 臨床腫瘍学 教授
- 矢野 育子 神戸大学大学院医学研究科 薬剤学分野 教授
- 松本 陽子 NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会 理事長
- 名越 章浩 日本放送協会岡山放送局 放送部部长

VII. 閉会の挨拶(5分) 16:25-16:30

「全人的医療を行う高度がん専門医療人養成」代表  
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器外科学 教授 藤原 俊義



外部評価委員会にて各WGで来年度の目標を設定しました。

ゲノム医療WG

- 評価項目
  - ・ e-learning を用いた座学での教育体制の確立と実施
  - ・ 市民公開講座、各施設でのセミナーによる教育の実施
  - ・ 参加型教育として人材育成コースのカリキュラム作成と実施
- 来年度の目標
  - ・ 上記の各取り組みを継続
  - ・ フィードバックを元に、必要に応じた各取り組みの改善

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

希少がんWG

- 評価項目
  - ・ 希少がんWGは、2019年にe-learningコンテンツの集積、ならびにインテンシブコース、夏期研修会を通じて、希少がんの知識習得に努めた。
  - ・ 更に、骨軟部腫瘍に焦点をあてた当コンソーシアムの診療実績を集計し、今後の希少がんWGの方向性を議論した。
- 来年度の目標
  - ・ e-learningコンテンツの集積(特に消化器希少がん、眼・中枢神経腫瘍)。
  - ・ インテンシブコース、夏期研修会を通じて、希少がんのさらなる知識習得ならびに診療経験の集積に努める。
  - ・ 中国・四国がんプロコンソーシアムとして、骨軟部腫瘍の診療に関する、何らかの学会発表を試みたい。

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

小児がん・AYA世代がんWG

- 評価項目
  - ・ 小児・AYA世代がんのe-learningコンテンツの充実
  - ・ 小児がんフォーラム(市民公開講座)の開催
  - ・ 岡山県がんサポートガイド改訂に伴い、AYA世代がんのセクションを新たに新設
  - ・ 岡山大学病院におけるAYA世代がん患者の実態調査
- 来年度の目標
  - ・ 小児・AYA世代がんのe-learningコンテンツの充実
  - ・ AYA世代がんに特化した市民公開講座の開催
  - ・ AYA世代がんの実態調査をがんプロ参加施設に広げる

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

高齢者がんWG

- 評価項目
  - ・ 「高齢者がん」講義の開講、e-learningの収録
  - ・ 国際老年腫瘍学会(SIOG)主催の老年腫瘍上級コースへの参加
  - ・ 各大学でセミナーやシンポジウム等を実施
- 来年度の目標
  - ・ 各大学でシンポジウム、セミナー、講習会等を実施
  - ・ 履修生による「教育研究成果発表会」開催
  - ・ 高齢者機能評価とがん薬物療法の安全性に関する前向き試験を検討する

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

がん薬物療法専門医WG

- 評価項目
  - # 1. 本コンソーシアム内において、下記のフォーマットを構築した
    - ① 豊富な症例を経験する環境の拡充
    - ② e-learningを用いたがん薬物療法の基本から専門的な内容の教育体制
    - ③ 中四国のがん薬物療法専門医からの症例指導体制(ホームページ添削機能)
  - # 2. 昨年と比較し、がん薬物療法専門医試験の受験者数増加(令和元年5名)
- 来年度の目標
  - # 1. コンソーシアム内の関連施設やがんセンター、がん診療連携拠点病院との連携の強化や、相互の人材交流を更に進め、ひいては、更なるがん薬物療法専門医試験受験者数の増加につなげる
  - # 2. 若い世代にがん診療の重要性や魅力を伝える、がん専門職を志す医療者が増加する環境を創造する
    - ・ がんプロ学生としてがん診療に関わる講義を受講することで、専門医資格を取る意欲のある学生を拾いあげる
    - ・ 専門医資格を取らなくても適切ながん診療の知識をもった医療者を創造する

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

放射線治療医WG

- 評価項目
  - 今までに学生の指導、専門医育成、広報活動を行ってきた。今後も上記活動を継続する。これらのうち評価項目は学生数、広報活動とした。
- 来年度の目標
 

大学院入学	4名
広報活動(医療従事者向け)	10回
広報活動(市民向け)	2回

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## 緩和療法医WG

- 評価項目
  - ・ インテンシブセミナー・研修会の継続的な実施 (大学単独、WG共催)
  - ・ 医療従事者に対する「患者・家族の視点に立った緩和ケア」の継続的な教育と啓発活動
- 来年度の目標
  - ・ がん治療の十分な知識・経験を持ち、医療チームとして緩和医療が実践できる人材の養成
  - ・ 継続的な教育環境の整備・提供のために教育機関への緩和ケアや腫瘍を専門とする講座の設置の要望
  - ・ 大学院生の確保のためにインセンティブ確保 (専門医の取得に対して)

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## 腫瘍外科医WG

- 評価項目
  - 1) 外科系コースに学生を受け入れ、広い地域にムラなくがん専門医療人を送り出す。
  - 2) 多様な新ニーズ(ゲノム医療、希少がん、小児・AYA世代がん、高齢者がん)に対応した科目を外科系コースの学生も履修できるようカリキュラムを構築し、各領域の知識を習得したがん専門医療人を輩出する。
  - 3) 腫瘍外科手術映像のコンテンツの充実に努め、がんプロ大学院生の術前教育および教員のFDとして利用する。
- 来年度の目標
  - 1) 外科系コースに引き続き学生を受け入れ、外科系専門医の取得数の増加を目指す。
  - 2) 腫瘍外科手術映像のコンテンツの充実に努める。

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## ファカルティ・ディベロプメント(FD)WG

- 評価項目
 

2017年度からの3年間で、13名をFD研修に派遣した。特に、高齢者がんに対する教育・診療に注力するため、SIOGにこれまで4名の医師を派遣した。(過去に日本からSIOGに参加した医師6名中、4名が本コンソーシアムからの参加者である)
- 来年度の目標
 

高齢者がんWGと連携して、高齢患者のアセスメントツールを開発し、その有用性を検証したい。

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## がん治療生涯教育WG

- 評価項目
 

2012年から2019年までの8年間、中国四国の11大学が連携し、各大学においてそれぞれの特色を生かした積極的な生涯教育が実施された。がんの診断、手術、放射線、化学、免疫療法、新規治療開発、緩和ケアであり、2019年は特に、がんゲノム医療、小児・AYA世代・高齢者医療、希少がんを重点課題とした。
- 来年度の目標
 

引き続き、がんゲノム医療、小児・AYA世代・高齢者医療、希少がんを重点課題とし、がんの診断と治療・ケアを網羅した生涯教育を実施し、地域のがん医療に携わる人材教育や指導者育成、さらにはがん医療の充実に努めていく。

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## がん専門薬剤師WG

- 評価項目
 

現在までがん専門薬剤師養成コースに対応したカリキュラムを整え、本コースへの大学院生の募集・養成を各大学で行ってきた。また、がん専門薬剤師向けの講演会や研修のほか、がん薬物療法に関する公開講座・講習会を開催してきた。
- 来年度の目標
 

今年度の取り組みに引き続き、以下の項目を実施する。

  1. 講演会
    - ・ がん専門薬剤師養成コースの紹介と、がん専門薬剤師の活動紹介
    - ・ 新要素を含む講演会の開催
  2. 大学院説明会
    - ・ コースの説明
  3. 大学院生受け入れ
    - ・ 1~2名/大学
  4. 公開講座
    - ・ 新要素に対応する薬剤師の関与について
  5. 外来がん薬物療法に対応できる薬局薬剤師の養成
    - ・ 薬機法の改正に伴う、薬局における専門薬剤師の養成

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## がん専門看護師・リカレント教育WG

- 評価項目
  - ・ APN養成コースの入学人数・修了者数・CNS認定者数
  - ・ APNコースⅡの新たな教育プログラムの開発
  - ・ 授業評価およびアンケート結果
  - ・ インテンシブコースⅠの教育プログラムの改善
  - ・ 授業評価およびアンケート結果
  - ・ インテンシブコースⅡの5大学共通アンケート結果
- 来年度の目標
  - ・ 受験生確保とCNS認定試験受験支援の継続
  - ・ リカレント教育
    - APNコース：教育プログラムの企画・運営
    - インテンシブコースⅠ：教育プログラムの洗練化
    - インテンシブコースⅡ：新たなテーマで各大学が企画
  - ・ 5大学院がん看護学合同セミナーの継続

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## 在宅がん医療WG

- 評価項目
  - 【各大学ごとの取組み】
    - ・ 医療従事者を対象とした研修会、講演会等の開催
    - ・ 一般人等を対象とした公開講座や講演会の開催
  - 【WG統一の取組み】
    - ・ 各大学の取組みや連携体制を可視化し、WG内での共有を行った。
    - ・ 在宅緩和ケア地域連携バスについて取り組むことが決定した。現状把握として、各大学(各県)で使用している連携バスの項目の比較対照を行った。
- 来年度の目標
  - 【各大学ごとの取組み】
    - ・ 医療従事者を対象とした研修会、講演会等の開催
    - ・ 一般人等を対象とした公開講座や講演会の開催
  - 【WG統一の取組み】
    - ・ 在宅緩和ケア地域連携バスの必要項目の検討を継続して行う。

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## 精神腫瘍WG

- 評価項目
  1. 大学院講義(精神腫瘍学、対話学)
  2. コミュニケーション技術研修会の開催
  3. 多地点症例検討会の開催
- 来年度の目標
  1. 上記3点の継続開催
  2. WG委員の意見交換

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## 医学物理士WG

- 評価項目
  - 学生受入、輩出数
    - 定員充足率向上に向けた活動など
  - 教育コースの実質化
    - 外部認定機関による評価など
  - 学生の資格取得率向上(既卒も含む)
    - 試験難易度が高いため(合格率30%程度)、対策が必要
- 来年度の目標
  - 定員充足率の向上を図る
  - WG大学間での教育補完(相互交流/地域活性化)
  - FDセミナーの開催(大学間、地域間の連携強化)

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## がん専門栄養士WG

- 評価項目
  - 1) 予定していた大学院の定員が充足
  - 2) がん病態栄養専門管理栄養士の合格者
  - 3) がん栄養セミナーの実施(参加者約100名/年)
  - 4) 地域のがん診療連携拠点病院への就職
- 来年度の目標
  - 1) 大学院の定員の充足
  - 2) がん病態栄養専門管理栄養士の受験支援
  - 3) がん栄養セミナーの実施(R2年8月1日予定)
  - 4) e-learningコンテンツの更新

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## 歯科WG

- 評価項目
 

医学部・歯学部で大学病院ならびに中核病院の歯科口腔外科医を中心に、がん治療における顎口腔機能の回復・維持に関する特別内容と歯科医師、歯科衛生士などの医療従事者に対してがん医療の教育講演、がん治療への支持療法として歯科における多職種連携の充実を目的としたテーマを設定して教育講演ならびにワークショップを計画してきた。
- 来年度の目標
  1. 口腔がんを含むがん医療における従来の外科療法・化学療法・放射線療法に加え、分子標的治療や新たな免疫療法・ゲノム医療に関する教育を歯科医師(口腔外科、歯科放射線科、一般歯科)ならびに歯科医療従事者に行う。
  2. 周術期のみならず地域・在宅におけるがん患者の口腔ケアや口腔機能管理に関する教育を、多職種連携を軸に歯科医師、歯科衛生士、看護師を中心に行う。従来どおり、高齢者がん患者に対する多職種連携がん支持療法と地域包括ケアへの支援のあり方に重点をおくが、来年度は小児・AYA世代に対する多職種連携における歯科の役割にもスポットを当ててみたい。

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

## eラーニングWG

- 評価項目
  - (1) コンテンツの充実やアクセスの促進を図ることで、eラーニングシステムを11大学で拡充・発展してきた。
  - (2) 新4科目のコンテンツを充実させた。
  - (3) セミナーや講演会のコンテンツの一部を一般公開し、がん治療に関する情報を社会へ発信した。
- 来年度の目標
  - (1) コンテンツを更新し、コンテンツの質を保つ。
  - (2) コンテンツの充実に努め、とくに新4科目のコンテンツのさらなる充実に力を入れる。

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

# 第11回チーム医療合同演習

テーマ:「希少がん」

日 時:令和元年8月23日(金)、24日(土)

会 場:広島県医師会館 301号室

参加者:60名

連携11大学より学生・教員が参加し、「希少がん」をテーマに第11回チーム医療合同演習を行いました。

1日目には、国立がん研究センター希少がんセンター長・国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハビリテーション科科長の川井章先生にお越しいただき、「希少がんーその診療上の課題と解決のためにー」と題して特別講演を行っていただきました。

2日目には多職種が混在した6グループに分かれて2症例（「症例1:AYA世代悪性パラングリオーマ」、「症例2:多発骨転移を伴った原発不明がん」）を討議し、グループ毎に討議内容の発表を行いました。

ディスカッションを通して多職種連携の重要性、希少がん医療についてとても勉強になった、などの感想が聞かれました。

参加者内訳:

	医師	診療 放射線技師	薬剤師	教員	合計
愛媛大学	1	0	0	2	3
岡山大学	21	3	1	5	30
香川大学	1	0	0	0	1
高知大学	0	0	1	0	1
徳島文理大学	0	0	0	1	1
広島大学	9	2	1	10	22
山口大学	1	0	0	1	2
合 計	33	5	3	19	60



## プログラム

### 1日目 8月23日(金)

開始	終了	時間(分)	内 容	
16:45	17:15	30	受付	資料や名札の配布
17:15	17:20	5	代表挨拶	開会の挨拶
17:20	18:20	60	特別講演	「希少がんーその診療上の課題と解決のためにー」 国立がん研究センター希少がんセンター長 国立がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍・リハビリテーション科科長 川井 章 先生
18:20	18:30	10	写真撮影	集合写真撮影

### 2日目 8月24日(土)

開始	終了	時間(分)	内 容	
8:10	8:30	20	受付	資料などの配布
8:30	8:35	5	代表挨拶	開会の挨拶
8:35	8:45	10	アイスブレイク	ワークショップの流れなどを説明 各グループごとに自己紹介など
8:45	8:55	10	ワークショップⅠ 「症例1:AYA世代悪性 パラングリオーマ」	本セッションの説明
8:55	9:35	40		各グループごとに討議
9:35	10:05	30		各グループごとに討議内容を発表
10:05	10:15	10		セッションのまとめ
10:15	10:25	10	休憩	
10:25	10:35	10	ワークショップⅡ 「症例2:多発骨転移を 伴った原発不明がん」	本セッションの説明
10:35	11:15	40		各グループごとに討議
11:15	11:45	30		各グループごとに討議内容を発表
11:45	11:55	10		セッションのまとめ
11:55	12:10	15	まとめと閉会の挨拶	本合同演習の総括・総評 出席証明書授与 閉会の挨拶



# がん高度実践看護師WG講演会 in Kochi 令和元年度がん看護インテンシブコースⅡ

## がん患者のライフステージの様々な新ニーズに応える高度な看護実践の展開 働く世代のがん患者を支えるがん看護

日 時：令和元年12月14日(土) 13:00～16:40

場 所：高知県立大学池キャンパス看護福祉棟2階 F206講義室

参加者：25名

総合司会(主催者)：藤田 佐和

講演会司会：森本 悦子

平成29年度から新たにスタートしたがんプロⅢ期のがん高度実践看護師WGでは、全体テーマを「がん患者のライフステージの様々な新ニーズに応える高度な看護実践の展開」とし、大学ごとに、がん看護インテンシブコースⅡの講演会を企画しています。

高知県立大学では、令和元年度は「働く世代のがん患者を支えるがん看護」をテーマに、高知県でがん対策にかかわる施策に携わっている方と、がん患者の就労支援を実際に行っているがん看護専門看護師の方を講師にお迎えして、講演会を開催しました。

### 【講演内容・講師】

#### 「働く世代のがん患者に関する現状と課題」

高知県健康政策部健康対策課 課長 江崎 治朗 先生

#### 「がん患者の就労支援と看護師の役割」

横浜市立市民病院 がんセンター担当副部長 がん看護専門看護師 小迫 富美恵 先生

### 【全体のサマリー】

#### 江崎 治朗 先生

最初に日本のがん対策の全体像と、国の第3期がん対策推進基本計画を受けて、県として取り組む第3期高知県がん対策推進計画の概要について述べられ、高知県でもがん対策の主な施策のひとつとして、就労を含めた社会的な問題対策が挙げられていることが説明されました。次に、働く世代のがん患者を取り巻く状況と現在の取り組みについて話されました。がん患者は、仕事を継続することへの自信の喪失、これからの治療や病気そのものに対する不安、会社や同僚といった職場の人に迷惑をかけるなどの思いから、治療開始前に離職することが少なくないという現状を理解することができ、まずは早期に離職する必要がないことを患者に伝え、就労と治療の両立について一緒に考えていく機会を医療者側から作っていく必要性について考えることができました。

また、治療と就労の両立支援のためのガイドラインや両立支援コーディネーターの育成、両立支援に関する診療報酬の新設、高知県地域両立支援推進チームといった様々な取り組みについても説明され、医療者と就労に携わる専門家が協働しながらがん患者の治療と就労の両立支援を行っていくことの必要性を理解することができました。そして、患者、事業者、医療関係者、社会にとっての両立支援の意義を踏まえて、参加者それぞれの施設や立場で取り組めることが何かを考える機会となりました。

最後に高知県における小児・AYA世代への対応についても話され、就学・就労支援のみならず、妊孕性温存についても患者が選択し治療を受けられるよう、高知県として取り組んでいることを理解することができました。



主催者の藤田先生



講演の様子



講師：江崎先生

### 【全体のサマリー】

#### 小迫 富美恵 先生

最初に、がん診療連携拠点病院としての就労支援事業についてお話しいただきました。横浜市立市民病院は厚労省モデル事業に参加し、拠点病院として神奈川県労働局およびハローワーク横浜などの就職ナビゲーターと連携してがん患者の病状や治療状況を踏まえた職業支援を行っていることが説明されました。連携に当たっては互いの専門性を理解し、役割分担をしながら患者を支援していることが述べられました。

次に、がん相談と就労支援では、看護ケアの中で得られた情報を就労に焦点を当てて整理し、ハローワークと連携しながら継続した就労支援を行うことの重要性について述べられました。そして看護師には、患者の仕事に対する思いを丁寧に聴き、現実的な治療のスケジュールと仕事を両立していくための時間や日常生活の組み立てを患者と一緒に考えながら、患者の持つ強みを活かせるよう支援していく役割が求められることを理解することができました。また、就労支援にはがんの診断・治療の段階に応じた3つの主要なフェーズがあることや、それぞれの局面で看護師が行う就労支援の意義とポイントについても具体的に説明され、実践に活かせる知識や気づきを得ることができました。

講演を通して、がん患者にとっての就労とは、治療と生活を成り立たせるために必要なことというだけでなく、これまでもこれからも自分らしく生きるために必要なものであることを再認識し、看護師だからこそできる就労支援とは何かを考える機会となりました。

### 【参加者アンケート結果】

参加者25名のうち、18名から回答をいただきました(回答率72%)。アンケートの結果、参加者全員が「働く世代のがん患者を支えるがん看護」について具体的に分かったと回答、同様に参加者全員が講演内容に満足したと回答していました。看護師が67%、教員17%の他、大学院生11%、他職種5%と、医療従事者だけでなく、教員や看護大学院生など様々な方の参加があり、多様なニーズに応えることのできた講演会であったと考えられました。

また、参加者は「がん看護に関する知識が増えた(27%)」、「がん看護に対する視野が広がった(27%)」、「今の仕事とがん看護を関連付けて考えるきっかけとなった(14%)」、「がん看護に対する興味・関心が高まった(12%)」と回答しており、さらに参加者の80%以上がこの講演会が「がん看護の専門的な学習を深める意識を高める動機づけになった」、「がん看護のキャリア・アップを目指す動機づけになった」と回答していることより、講演会の目的が達成できたと考えました。

今回の講演会で役に立つと思われた内容については、「がん患者の就労支援の現状と政策に関するもの」があり、「就労支援に関する自分の県の施策について知っておくことが大切だと思いました」、「就労支援に診療報酬が付くことを知り、それだけ必要な支援だと改めて感じました」、などのご意見をいただきました。また、「がん相談の場など看護師が行う就労支援に関すること」も多くあり、「就労支援を行っていく上での情報整理や、具体的な支援内容がイメージできたので活用できる」、「各局面で看護師が行う就労支援の意義について理解できた」、「看護師が行う就労支援のポイントが理解できた」、などの意見をいただきました。他にも、「ハローワークや社労士との連携に関するもの」、「就労支援に関するガイドラインに関するもの」、「職場との連携の難しさに関するもの」、「治療と仕事の両立のために必要なプロセスに関するもの」、などがありました。

講演を通して、「両立支援について当院でも考えているが、どこの施設でも難しい状況だと分かり、しっかり準備したいと思った」、「高知県の就労支援の現状に関する研修にも参加したいと思いました」、「職場でアンテナを張り就労に関するニーズを把握すること、情報共有の重要性、リソースの活用方法を知っておくことが大切だと思いました」など、参加者それぞれががん患者の就労支援に対する関心をより高め、学びを実践にも活かせる内容であったと考えられました。

今後も、高度な看護実践につながるような講演会の企画を考えていきたいと思っております。2020年度は「女性の健康とがん看護に関連したテーマ」での講演会を予定しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

文責 藤田 佐和



講師：小迫先生

# 活動報告

## 岡山 第11回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年6月27日(木) 16:30～18:00  
場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
参加者:6名  
「放射線治療品質管理基礎技術9(線量分布と散乱解析)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 岡山 第12回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年6月28日(金) 18:00～19:30  
場 所:津山中央病院がん陽子線治療センター 治療計画室  
参加者:7名  
「Summary of TRS-483 (Small field dosimetry)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 広島 第12回 広島がん薬物療法セミナー(基礎コース)

日 時:令和元年6月29日(土) 14:00～17:30  
場 所:広島大学病院 たんぽぽ保育園2階 カンファレンス2  
参加者:65名  
特別講演:「**乳がんの薬物療法について**」  
地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院 乳腺外科 主任部長 船越 真人 先生  
一般講演:「**乳癌の薬物療法とその副作用管理について**」  
独立行政法人 国立病院機構 東広島医療センター 薬剤部 副薬剤部長 小暮 友毅 先生

## 徳島 臨床腫瘍・緩和地域医療学コース(インテンシブ)第5回 地域医療セミナー

テーマ:阿南市及び県南地域とのがん診療連携～患者さんの安心のために～  
日 時:令和元年7月4日(木) 19:00～20:40  
場 所:ロイヤルガーデンホテル 2階 サロネ  
参加者:61名  
第1部:「**肝細胞癌の最新治療**」 徳島大学病院 消化器内科 特任助教 田中 貴大  
「**泌尿器癌に対するロボット支援手術**」 徳島大学病院 泌尿器科 教授 金山 博臣  
「**がんゲノム医療の臨床実装について**」 徳島大学病院 産婦人科 助教 阿部 彰子  
第2部:「**乳がんの最新治療と病診連携**」 徳島大学病院 食道・乳腺甲状腺外科 特任助教 兼松 美幸  
「**ACP(アドバンス・ケア・プランニング):人生会議について**」 阿南医療センター(令和元年7月より)寺嶋 吉保  
「**がん薬物療法における職業性暴露対策について**」 徳島大学病院 外来化学療法室 副看護師長 岡本 恵

## 高知 第15回 がんプロ国際セミナー

テーマ:地域医療について  
日 時:令和元年7月5日(金) 18:30～  
場 所:高知大学医学部 低侵襲手術教育・トレーニングセンター  
参加者:17名  
内 容:ハワイ大学医学部学生とがんプロ学生・医学部学生が、ハワイと高知の地域医療・在宅医療について英語でプレゼンテーションおよびディスカッションを行った。

## 広島 広島大学病院 がん医療従事者研修会

日 時:令和元年7月9日(火) 18:30～20:00  
場 所:広島大学病院 臨床管理棟3階 大会議室  
参加者:52名  
「**これから始まるがん治療革命～令和元年6月「がんゲノム医療」がついに保険診療に！～**」  
広島大学病院 遺伝子診療部 特任教授 檜井 孝夫 先生

## 岡山 第13回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年7月11日(木) 16:30～18:00  
場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
参加者:6名  
「放射線治療品質管理基礎技術10(線量計算システム)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 川崎 インテンシブ生涯教育コース 川崎医科大学附属病院がんセンター 第25回 Cancer Seminar合同講演会

テーマ:急性白血病  
日 時:令和元年7月20日(土) 13:30～16:00  
場 所:川崎医科大学 校舎棟7階 M-702講義室  
参加者:77人  
講演1:「**基調講演:知っておきたい急性白血病の基礎知識**」 川崎医科大学 血液内科学 主任教授 和田 秀穂  
講演2:「**急性白血病に対する化学療法の現状**」 川崎医科大学 血液内科学 准教授 近藤 敏範  
講演3:「**急性白血病に対する移植治療の進歩**」 川崎医科大学 血液内科学 講師 松橋 佳子  
講演4:「**新規治療法:CAR-T細胞療法への期待**」 川崎医科大学 血液内科学 教授 近藤 英生

## 岡山 第14回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年7月24日(水) 18:00～19:30  
場 所:津山中央病院がん陽子線治療センター 治療計画室  
参加者:7名  
「Summary of AAPM TG-224 (Comprehensive proton therapy machine QA)」  
岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 岡山 第15回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年7月25日(木) 16:30～18:00  
場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
参加者:6名  
「放射線治療品質管理基礎技術11(治療計画1:等線量曲線)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 徳島 がん栄養セミナー

日 時:令和元年7月27日(土) 15:15～17:45  
場 所:徳島大学蔵本キャンパス 基礎B棟2階 基礎第2講義室  
参加者:144名  
「**消化器がんの治療と栄養、特に高齢患者の管理について**」 大阪市立大学 消化器外科学 講師 田中 浩明 先生  
「**消化器がん治療における栄養療法の意義―痔がんの予後を改善するためには―**」  
慶應義塾大学 坂口記念システム医学講座 准教授 洪 繁 先生

## 山口 第2回 がん治療スキルアップセミナー

テーマ:がんゲノム医療  
日 時:令和元年7月29日(月) 17:30～18:30  
場 所:山口大学医学部 霜仁会館3階 多目的室  
参加者:45名  
「**いよいよ始まるがんゲノム医療 ～がんゲノムパネル検査～**」 山口大学大学院医学系研究科 分子病理学講座 教授 伊藤 浩史 先生

## 徳島 がんゲノム医療セミナー ～保険診療をふまえたがん遺伝子パネル検査～

日 時:令和元年8月1日(木) 19:00～20:00  
場 所:徳島大学病院 外来棟5階 日亜ホール White「大」  
参加者:77名  
「**FoundationOne®CDxについて**」 中外製薬株式会社  
第1部:「**がん遺伝子パネル検査およびがんゲノム医療の現状について**」  
徳島大学病院 消化器内科/がん診療連携センター 特任助教 藤野 泰輝 先生  
第2部:「**ゲノム医療のための病理検体の取扱い**」 徳島大学病院 病理部 教授 上原 久典 先生



## 広島 広島がん高精度放射線治療センター (HIPRAC) 県民公開セミナー

日 時:令和元年8月3日(土) 13:30～16:00  
 場 所:広島県医師会1階 ホール  
 参加者:306名  
 講演1:「高精度放射線治療の現状～最新のがん治療を含めて」  
 広島がん高精度放射線治療センター長/広島大学大学院 医系科学研究科 放射線腫瘍学 教授 永田 靖 氏  
 講演2:「明るくさわやかに生きる」 歌手・エッセイスト・教育学博士(Ph.D) アグネス・チャン 氏

## 岡山 第16回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年8月8日(木) 16:30～18:00  
 場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
 参加者:6名  
 「放射線治療品質管理基礎技術12A(治療計画2:患者データ、補正、セットアップ)」  
 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 徳島 四国肝疾患フォーラム 一発癌機序及び癌治療を含めてー

日 時:令和元年8月12日(月) 10:45～13:30  
 場 所:徳島大学病院西病棟11階 日亜メディカルホール  
 参加者:44名  
 ミニレクチャー:「切除不能進行肝癌におけるレンビマの治療成績」 徳島大学病院 消化器内科 助教 友成 哲 先生  
 特別講演1:「脱肝臓繊維化治療薬は開発できるか?」 大阪市立大学医学部附属病院 肝胆膵内科 教授 河田 則文 先生  
 特別講演2:「C型肝炎から幹細胞がんのトータルケア」 香川大学医学部消化器・神経内科学 教授 正木 勉 先生  
 特別講演3:「代謝関連肝癌の最新の治験」 東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学 教授 小池 和彦 先生

## 岡山 第17回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年8月16日(金) 18:00～19:30  
 場 所:津山中央病院がん陽子線治療センター 治療計画室  
 参加者:7名  
 「陽子線治療装置の精度管理について」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 岡山 市民公開講座

テーマ:血液がん治療の最前線～ここまで進んだ最新の治療～  
 日 時:令和元年8月17日(土) 13:00～15:35  
 場 所:三木記念ホール(岡山県医師会館内)  
 参加者:256名  
 講演1:「小児からAYA世代の血液がん」 岡山大学病院 小児血液・腫瘍科 准教授 嶋田 明  
 講演2:「白血病の最新の治療・CAR-T療法」 岡山大学病院 血液・腫瘍内科 助教 浅田 騰  
 講演3:「悪性リンパ腫と血液がんのゲノム医療」 岡山大学病院 血液・腫瘍内科 助教 遠西 大輔  
 講演4:「造血幹細胞移植の新たな展開」 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 血液・腫瘍・呼吸器内科学 准教授 松岡 賢市

## 香川 第22回 緩和医療に関する集中セミナー in 香川

日 時:令和元年8月24日(土) 9:00～12:30  
 場 所:高松国際ホテル 讃岐の間  
 参加者:78名  
 「緩和医療の要諦」 岡山大学大学院 ヘルスシステム統合科学研究科 特任教授 松岡 順治  
 「がん患者の意思決定支援」 香川大学医学部附属病院 看護部 緩和ケアセンター 副看護師長 重田 宏恵  
 「今話題のがんゲノム診療とは」 香川大学医学部附属病院 がんセンター 助教 奥山 浩之

## 徳島 がん看護専門看護師コース 2019がん看護学合同セミナーⅠ

日 時:令和元年8月24日(土) 13:45～17:00  
 令和元年8月25日(日) 8:45～17:30  
 場 所:徳島大学医学部保健学科棟B棟4階 成人看護実習室  
 参加者:9名  
 8月24日(土) 8月25日(日)  
 ■ガイダンス ■弾性着衣 採寸実習  
 ■リンパ浮腫の病態を生理学的視野から理解する ■診療ガイドラインとEBM  
 ■リンパ浮腫の病態を解剖学的視野から理解する ■がん患者におけるリンパ浮腫に対する  
 ■リンパ浮腫の鑑別診断 症状マネージメントの実際  
 ■リンパ浮腫指導管理料 ■リンパドレナージおよびバンテージ  
 ■複合的理学療法 ■模擬症例による演習とグループワーク・ディスカッション  
 (スキンケア、ドレナージ、圧迫療法、運動療法) ■質疑応答・まとめ・アンケート

## 岡山 第18回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年9月1日(日) 13:00～18:20  
 場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
 参加者:7名  
 ■「放射線計測学1」 ■「放射線計測学2」 ■「放射線治療線量計算1」  
 東京女子医科大学大学院医学研究科医学物理学分野 西尾 禎治 先生

## 広島 広島大学病院 がん医療従事者研修会

日 時:令和元年9月6日(金) 18:30～20:00  
 場 所:広島大学病院 臨床管理棟3階 3F2会議室  
 参加者:44名  
 「低線量CTによる肺がん検診の有効性:広島県三次市の事例を中心に」  
 広島大学医系科学研究科 放射線診断学 教授/広島大学病院 放射線診断科 科長 粟井 和夫 先生

## 岡山 第19回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年9月8日(日) 13:00～18:20  
 場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
 参加者:6名  
 ■「放射線治療線量計算2」 ■「陽子線治療1」 ■「陽子線治療2」  
 東京女子医科大学大学院医学研究科医学物理学分野 西尾 禎治 先生

## 岡山 第20回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年9月11日(水) 18:00～19:30  
 場 所:津山中央病院がん陽子線治療センター 治療計画室  
 参加者:7名  
 「Pencil Beam Scanning (PBS) システムのDaily QAについて」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 岡山 第21回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年9月12日(木) 16:30～18:00  
 場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
 参加者:6名  
 「放射線治療品質管理基礎技術12B(治療計画2:患者データ、補正、セットアップ)」  
 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 岡山 第22回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年9月26日(木) 16:30～18:00  
場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
参加者:6名  
「放射線治療品質管理基礎技術13(治療計画3:照射野、皮膚線量、分割)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 広島 広島大学病院 在宅緩和ケア事業研修会

テーマ:病院と地域のつながりを深めよう  
日 時:令和元年9月28日(土) 15:00～16:30  
場 所:広島大学病院 臨床管理棟3階 3F1会議室  
参加者:51名  
「せん妄とコミュニケーション～サイコオンコロジ学会がつくる二つのガイドラインから～」  
東京都立駒込病院 精神腫瘍科・メンタルクリニック 部長 秋月 伸哉 先生

## 愛媛 第1回 愛媛大学医学部附属病院緩和ケアセンター講演会 (第3回 愛媛大学がんプロフェッショナル養成インテンシブコース講習会)

日 時:令和元年10月1日(火) 17:30～19:00  
場 所:愛媛大学医学部 臨床第2講義室  
参加者:45名  
「アドバンス・ケア・プランニング いのちの終わりについて話し合いをはじめる」  
神戸大学医学部附属病院 緩和支援診療科 特命教授 木澤 義之 先生

## 岡山 第23回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年10月2日(水) 18:00～19:30  
場 所:津山中央病院がん陽子線治療センター 治療計画室  
参加者:10名  
「前立腺陽子線治療におけるIntrafractional motionの影響」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 愛媛 臨床腫瘍学セミナー (第4回 愛媛大学がんプロフェッショナル養成インテンシブコース講習会)

日 時:令和元年10月2日(水) 17:30～19:00  
場 所:愛媛大学医学部 臨床第2講義室  
参加者:12名  
「がん薬物療法処方計画 チコちゃんに叱られないために」 戸田中央総合病院 腫瘍内科 部長 相羽 恵介 先生

## 徳島 乳がん薬物療法のShared Decision Makingセミナー in 徳島

テーマ:乳がん患者にとって最適な乳がん薬物療法を選択するために医師・医療従事者・医学生が出来ること  
日 時:令和元年10月6日(日) 13:00～16:15  
場 所:徳島大学 日亜メディカルホール  
参加者:43名  
講演1:「Shared Decision Makingについて」 がん研究会有明病院 副院長・乳腺センター長 大野 真司  
講演2:「乳がん薬物療法最前線」 徳島市民病院 乳腺外科 日野 直樹  
講演3:「遺伝性乳がん」 徳島大学病院 食道・乳腺甲状腺外科 井上 寛章  
講演4:「乳がん治療と向き合って」 若年性乳がん患者・CNJ乳がん体験者コーディネーター 竹條 うてな  
講演5:「意思決定での看護師の役割～実際の現場から～」 徳島大学病院 がん看護専門看護師 一宮 由貴

## 岡山 第24回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年10月7日(月) 16:30～18:00  
場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
参加者:5名  
「放射線治療品質管理基礎技術14A(高エネルギー電子線治療)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 山口 がん看護インテンシブコースⅡ がん高度実践看護師WG講演会 in Yamaguchi

日 時:令和元年10月8日(火) 17:30～19:00  
場 所:山口大学医学部霜仁会館3階 多目的室  
参加者:22名  
「女性がん患者への看護支援」 山口県立総合医療センター がん看護専門看護師 山本 知美 先生

## 山口 第3回 がん治療スキルアップセミナー

テーマ:緩和ケア  
日 時:令和元年10月9日(水) 17:30～19:30  
場 所:山口大学医学部 霜仁会館3階 多目的室  
参加者:28名  
「がんの症状緩和と地域緩和ケアの連携(1)」 すえなが内科在宅診療所 院長 末永 和之 先生

## 岡山 第25回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年10月10日(木) 16:30～18:00  
場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
参加者:6名  
「放射線治療品質管理基礎技術14B(高エネルギー電子線治療)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 山口 第4回 がん治療スキルアップセミナー

テーマ:緩和ケア  
日 時:令和元年10月16日(水) 17:30～19:30  
場 所:山口大学医学部 霜仁会館3階 多目的室  
参加者:28名  
「がんの症状緩和と地域緩和ケアの連携(2)」 すえなが内科在宅診療所 院長 末永 和之 先生

## 広島 がん看護インテンシブコースⅡ がん高度実践看護師WG講演会 in Hiroshima

テーマ:認知症をもつ高齢がん患者への支援  
日 時:令和元年10月19日(土) 13:30～17:50  
場 所:広島大学保健学科研究棟203号室  
参加者:61名  
「認知症をもつがん患者のケア、意思決定支援」  
国立がん研究センター先端医療開発センター 精神腫瘍学開発学分野長/東病院 精神腫瘍科長 小川 朝生 先生  
「認知症をもつがん患者のせん妄に対する医療ケア」 岡山大学病院 精神神経科 井上 真一郎 先生  
「認知症をもつがん患者への看護」 YMCA訪問看護ステーション・ピース がん看護専門看護師 濱本 千春 先生

## 岡山 第26回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年10月21日(月) 16:30～18:00  
場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
参加者:5名  
「放射線治療品質管理基礎技術15A(小線源治療)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 岡山 第27回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年10月24日(木) 16:30～18:00  
場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム  
参加者:6名  
「放射線治療品質管理基礎技術15B(小線源治療)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 広島 広島大学病院 せん妄研修会

日 時:令和元年10月30日(水) 18:30～19:30  
場 所:広島大学病院 臨床管理棟3階 大会議室  
参加者:70名  
「せん妄の予測・予防・マネジメント」 広島市立広島市民病院 精神科 主任部長 和田 健 先生

## 岡山 第28回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年11月1日(金) 18:00～19:30  
場 所:津山中央病院がん陽子線治療センター 治療計画室  
参加者:9名  
「陽子線治療における不均質部の線量不確かさについて」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 広島 第46回 広島大学病院放射線治療講演会

日 時:令和元年11月7日(木) 18:00～19:30  
場 所:広島大学病院 外来診療棟地下1階 放射線治療センター カンファレンスルーム  
参加者:14名  
「臨床試験における生物統計学の現状と展望」 広島大学病院 総合医療研究推進センター 特任教授 吉村 健一 先生

## 徳島文理 中四薬学会がんプロ共催教育講演会

日 時:令和元年11月10日(日) 10:20～14:30  
場 所:サンポートホール高松・かがわ国際会議場  
【第1部】F会場 かがわ国際会議場(タワー棟6階)  
【第2部】G会場 第1小ホール(ホール棟4階)  
参加者:150名  
【第1部】共催教育講演会6「がんゲノム医療」  
講演1:「がんゲノム医療に薬剤師がどのように貢献できるかを考える」  
香川県立中央病院 薬剤部主任 がん薬物療法認定薬剤師 中山 順子 先生  
講演2:「がんクリニカルシークエンス検査について～エキスパートパネルにおける薬剤師の役割も含めて」  
香川県立中央病院 がんゲノム医療センター センター長 医師 川上 公宏 先生  
【第2部】共催教育講演会7「AYA世代のがん治療」  
講演1:「AYA世代のがん治療－保険薬局でのサポート～患者さんはこんなことで困っていました～」  
(株)アインファーマシーズ 三聖堂薬局(名古屋市) 緩和薬物療法認定薬剤師 秋山 理恵 先生  
講演2:「AYA世代消化器癌の治療」  
岡山済生会総合病院 内科・がん化学療法センター 主任医長 犬飼 道雄 先生

## 広島 第22回 広島放射線治療研究会

テーマ:緩和医療・その他  
日 時:令和元年11月9日(土) 15:00～18:30  
場 所:TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前 8階ホール 8A  
参加者:40名  
コミッションングサポートRapidComのご紹介 ユーロメディテック株式会社 脇田 明尚  
一般演題1  
1.「広島市内4基幹病院における放射線治療計画装置の不均質補正調査報告」  
広島がん高精度放射線治療センター<sup>1)</sup>、広島大学<sup>2)</sup>、県立広島病院<sup>3)</sup>、  
広島市民病院<sup>4)</sup>、広島赤十字・原爆病院<sup>5)</sup>、広島県がん対策課<sup>6)</sup>  
中尾 稔<sup>1)2)</sup>、小澤 修一<sup>1)2)</sup>、三浦 英治<sup>1)2)</sup>、山田 聖<sup>1)</sup>、羽原 幸作<sup>1)</sup>、早田 将博<sup>1)</sup>、  
草場 颯<sup>1)</sup>、三木 健太郎<sup>2)</sup>、河原 大輔<sup>2)</sup>、中島 健雄<sup>2)</sup>、越智 悠介<sup>2)</sup>、津田 信太郎<sup>2)</sup>、  
清堂 峰明<sup>3)</sup>、森本 芳美<sup>3)</sup>、川久保 淳<sup>4)</sup>、野崎 浩茂<sup>5)</sup>、久保 康行<sup>6)</sup>、豊田 義政<sup>6)</sup>、永田 靖<sup>1)2)</sup>  
2.「仮想単色X線エネルギー画像を用いた改良型造影剤領域抽出システムの開発」  
広島大学大学院放射線腫瘍学<sup>1)</sup>、北海道大学大学院工学研究院<sup>2)</sup>、  
東京女子医科大学放射線腫瘍学講座<sup>3)</sup>、広島大学病院診療支援部<sup>4)</sup>、  
広島大学大学院放射線診断学<sup>5)</sup>、広島がん高精度放射線治療センター<sup>6)</sup>  
河原 大輔<sup>1)</sup>、田中 創大<sup>2)</sup>、恒田 雅人<sup>3)</sup>、横町 和志<sup>4)</sup>、藤岡 知加子<sup>4)</sup>、  
檜垣 徹<sup>5)</sup>、三木 健太郎<sup>1)</sup>、斎藤 明登<sup>1)</sup>、小澤 修一<sup>1)6)</sup>、永田 靖<sup>1)6)</sup>  
3.「当院におけるTomotherapyを用いたTBIの実際」  
呉医療センター・中国がんセンター 放射線腫瘍科<sup>1)</sup>、同・中央放射線センター<sup>2)</sup>  
足立 佳範<sup>1)</sup>、幸 慎太郎<sup>1)</sup>、奥田 武秀<sup>2)</sup>、平松 大志<sup>2)</sup>  
4.「局所進行子宮頸癌に対するHybrid RALSによる小線源治療経験」  
国立病院機構 福山医療センター 放射線治療科<sup>1)</sup>、同・放射線技術部門<sup>2)</sup>  
兼安 祐子<sup>1)</sup>、中川 富夫<sup>1)</sup>、澁谷 皓平<sup>2)</sup>、松屋 亮平<sup>2)</sup>、上原 健二<sup>2)</sup>、鴨川 英治<sup>2)</sup>

一般演題2  
5.「Large brain metastasesに対する定位放射線治療中のMRIの画像変化と治療計画修正の重要性」  
広島がん高精度放射線治療センター 久保 克磨、権丈 雅浩、土井 歎子、中尾 稔、三浦 英治、小澤 修一、永田 靖  
6.「全脳照射後に肺病変に対するアブスコパル効果を認めた肺癌多発転移の一例」  
広島市立安佐市民病院 放射線治療科 大西 圭一、桐生 浩司  
7.「歩行不能転移性脊髄圧迫19症例の放射線治療後の歩行機能に関する後方視的検討」  
広島市立広島市民病院 放射線治療科 松浦 寛司、廣川 淳一、影本 正之  
8.「転移性骨腫瘍に対する予後予測に関する検討」  
広島大学大学院 放射線腫瘍学 亀岡 翼、高橋 一平、河原 大輔、越智 雅則、今野 伸樹、竹内 有樹、  
西淵 いくの、木村 智樹、村上 祐司、永田 靖  
「広島大学における臨床研究の進捗状況」 広島大学大学院 放射線腫瘍学 木村 智樹、村上 祐司  
特別講演  
「骨転移に対する放射線治療の現状と展望」 熊本大学病院 放射線治療科 講師 斉藤 哲雄 先生

## 徳島 がん薬物療法専門医養成コースセミナー

日 時:令和元年11月15日(金) 19:00～20:00  
場 所:徳島大学医学部臨床A棟7階 消化器内科医局  
参加者:17名  
「Wntシグナルを標的とした消化器癌治療法の開発」 札幌医科大学医学部 腫瘍内科学講座・血液内科学 講師 高田 弘一 先生

## 徳島 徳島呼吸器外科・がんプロセミナー

日 時:令和元年11月16日(土) 15:00～16:00  
場 所:徳島大学病院 新外来棟5F 日亜ホール Blue  
参加者:8名  
「呼吸器外科 最近の話題から-ロボット手術・単孔式手術-」 福岡大学医学部 呼吸器外科 佐藤 寿彦 先生

## 広島 広島大学病院 緩和ケアフォローアップ研修

日 時:令和元年11月24日(日) 12:30～17:10

場 所:広島大学病院 臨床管理棟3階 大会議室

参加者:17名

■講義:アドバンス・ケア・プランニング

■グループワーク:苦痛緩和のための鎮静

■グループワーク:死が近づいたとき

■ふりかえり・まとめ

講師:ファシリテーター

鳥取市立病院 地域医療総合支援センター長 足立 誠司、社会医療法人昌林会 安来第一病院 院長 杉原 勉

広島市立安佐市民病院 精神科 主任部長 小早川 誠、呉医療センター 麻酔科 医長 上杉 文彦

広島大学病院 精神科 診療講師 倉田 明子、県立広島病院 薬剤科 薬剤師 笠原 庸子

県立広島病院 看護部 看護師 岩見 加奈子

## 岡山 第29回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年11月28日(木) 16:30～18:00

場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム

参加者:6名

「放射線治療品質管理基礎技術16(放射線防護)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 広島 広島大学病院 がん医療従事者研修会

日 時:令和元年11月29日(金) 18:30～

場 所:広島大学病院 臨床管理棟3階 大会議室

参加者:54名

「AYA世代のがん:医療と支援の課題」

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 がん総合診療センター 副センター長 清水 千佳子 先生

## 広島 第4回 広島放射線治療チーム医療研究会

テーマ:高齢者に対する効果的なチーム医療

日 時:令和元年11月30日(土) 10:30～17:30

場 所:広島県医師会館 201会議室

参加者:47名

セッション1

「世界最高水準の放射線治療チームの育成と地域及びアジア近隣諸国への展開 プロジェクト活動報告」

セッション2

「高齢者に対する効果的なチーム医療」

テーマ1:「高齢者に対するがん治療 多職種連携 様々な職種の視点から」

テーマ2:「高齢者に対するよりよい放射線治療チームの実現に向けて」

## 岡山 第30回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年12月2日(月) 16:30～18:00

場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム

参加者:6名

「放射線治療品質管理基礎技術17(品質管理)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 松山 松山大学大学院医療薬学研究科 がんプロ第5回 公開講座

日 時:令和元年12月7日(土) 17:00～18:30

場 所:松山大学 薬学部棟2階 920講義室

参加者:29名

「制吐療法研究の苦労話」 国立がん研究センター中央病院薬剤部 橋本 浩伸 先生

## 岡山 第11回 歯科・口腔外科インテンシブコース

日 時:令和元年12月8日(日) 9:00～15:25

場 所:岡山大学病院 総合診療棟西棟5階 第14・15カンファレンスルーム

参加者:86名

特別講演

「われわれの行っている進行口腔癌に対する治療—治療に伴う摂食栄養障害発生のリスク因子も含めて—」

奈良県立医科大学 口腔外科学講座 桐田 忠昭 先生

教育講演

「岡山大学病院臨床遺伝子診療科におけるがんゲノム医療への取り組み」 岡山大学病院 臨床遺伝子診療科 山本 英喜 先生

学術セミナー

「頭頸部癌薬物療法の展望—科の垣根を超えた診療連携を目指して—」 香川大学医学部附属病院 腫瘍内科 大北 仁裕 先生

「多職種連携がん支持療法ワークショップ～周術期歯科の立ち上げから現況まで～」

基調講演「がん患者に対する周術期口腔機能管理～医科歯科連携と病診連携～」

川崎医科大学 歯科総合口腔医療学 向井 隆雄 先生

「地域包括ケアを念頭においた周術期口腔管理での圏域歯科医院との病診連携」

島根県立中央病院 歯科口腔外科 尾原 清司 先生

「高度急性期病院における周術期の口腔管理を特色とした歯科の立ち上げ」

社会医療法人近森会 近森病院 歯科/岡山大学病院 医療支援歯科治療部 岸本 智子 先生

「いかにして周術期口腔機能管理を根付かせるか?—福山市民病院歯科口腔外科開設後6年を振り返って—」

福山市民病院 歯科口腔外科 目瀬 浩 先生

## 岡山 第31回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年12月12日(木) 16:30～18:00

場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム

参加者:6名

「放射線治療品質管理基礎技術18(全身照射)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 徳島 がん看護インテンシブコースⅡ がん高度実践看護師WG講演会 in Tokushima

テーマ:がん治療と就労を両立するがん患者に対する高度な看護実践

日 時:令和元年12月14日(土) 13:00～16:00

場 所:徳島大学構内 藤井節郎記念ホール1F

参加者:23名

「仕事への夢とがん(stageⅣb)に直面した事から医療者への思い」

NPO法人AWAがん対策基金【あわがん】 理事長/厚生労働省 前がん対策推進協議会委員 勢井 啓介 先生

「がん患者への治療と仕事の両立支援について～社会保険労務士の視点から」

徳島県社会保険労務士 森本社会保健労務士事務所&ヒューマン・マネジメント研究所 所長 森本 和彦 先生

「がん患者の就労支援～支援のための仕組みづくりと支援の実際～」

神奈川県立がんセンター がん看護専門看護師 清水 奈緒美 先生

## 岡山 第32回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年12月19日(木) 16:30～18:00

場 所:岡山大学大学院保健学研究科 総合教育研究棟8F リフレッシュルーム

参加者:6名

「放射線治療品質管理基礎技術19(3次元原体照射)」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇

## 岡山 第33回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和元年12月21日(土) 13:00～14:30

場 所:津山中央病院がん陽子線治療センター 治療計画室

参加者:10名

「陽子線治療におけるモンテカルロシミュレーションについて」 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科 笈田 将皇